

# 令和7年度事業報告

令和7年4月1日～令和8年3月31日

## 1. 概要

令和7年度の国内経済は回復基調が続き前年を上回る賃上げが実現したものの、円安の進行や物価高騰などが家計を圧迫し市民生活は引き続き厳しい1年となった。

シルバー人材センターにおいては、65歳までの継続雇用制度の定着と70歳までの雇用の努力義務化、さらには、団塊の世代がすでに70代後半になり入会対象となる60代から70代前半の世代の人口減少が重なり、全国的に新入会員の獲得に苦慮している。当センターにおいても令和7年度の脱退者42名に対し、新入会員は19名にとどまり、昨年度末より23名減少し、年度末における会員数は326名となった。

一方、令和7年度の契約金額は、大口の指定管理契約が6年度末で終了したことによる落ち込みがあったものの、配分金単価並びに事務費の見直しなどにより、756万円の減少にとどまり、1億6,089万円を確保した。

また、フリーランス法遵守のため令和7年4月から発注者、シルバー人材センター並びに会員の3者による新しい契約方法へ移行するとともに、見積就業の徹底に向けて会員説明会の開催などに取り組んだ。併せて公益法人認定法の改正に伴い、外部役員の招へいや役員研修会の開催など、ガバナンス強化に努めた。

項目	令和6年度 実績	令和7年度	
		目標値	実績
会員数 (人)	349	361	326
就業率 (%)	82.5	84	84.6
就業延人員 (人日)	27,804	27,100	26,629
契約金額 (千円)	168,464	156,000	160,899

## 2. 会員状況

### 1. 会員数の推移

年度末会員326人のうち、男性会員196人、女性会員130人で、女性会員比率は39.9%。また、地区別では府中事務所所属会員240人、上下事務所所属会員86人となった。年度別の会員数及び就業状況の推移は、以下のとおり。

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
加入 (人)	48	58	52	77	38	19
脱退 (人)	41	46	59	39	57	42
増減 (人)	7	12	△7	38	△19	△23
年度末会員(人)	325	337	330	368	349	326

### 2. 就業状況の推移

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
就業実人員(人)	265	285	273	307	288	273
就業率 (%)	81.5	84.5	82.7	83.4	82.5	84.6
就業延人員(人)	28,724	28,756	27,910	29,364	27,804	26,629

### 3. 受注実績

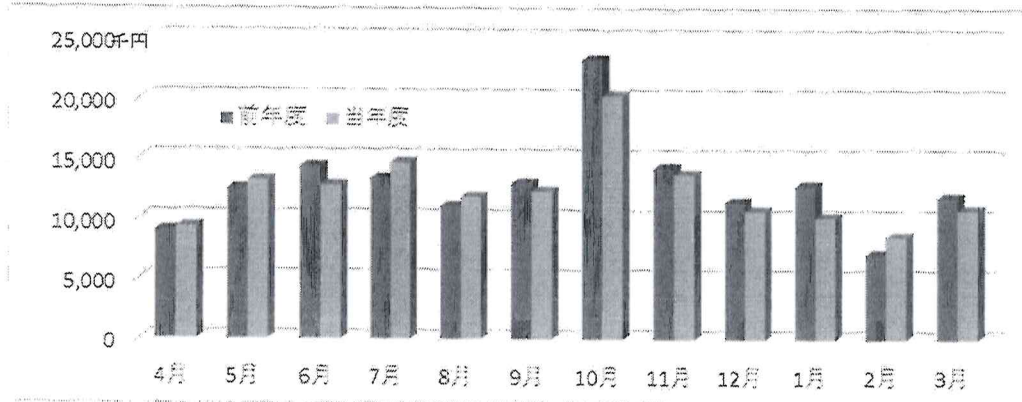
慢性的な会員不足がここ数年の受注の伸び悩みの一因となっている。特に剪定業務においては新規受注の取りこぼしの要因にもなった。また、1,900万円に上る指定管理契約が6年度末で終了したことも契約金額の減少に拍車をかけた。

このような中であっても、請負・委任事業においては配分金単価と事務費率の引上げにより、令和7年度通期の契約金額は前期と比べて553万円の減少にとどまった。派遣契約においては、令和6年3月に年齢制限で退職した派遣運転手の後任の確保ができなかったこともあり、前期と比べ203万円の減少となった。

その結果、請負・委任事業と派遣事業を合わせたセンター全体の契約金額は1億6,089万円にとどまり、前年比756万円(4.5%)減少した。

請負・委任の月別契約金額、職群別契約金額、及び年度別契約金額の推移は以下のとおり。

#### (1) 請負・委任の月別契約金額



#### (2) 請負・委任の職群別契約金額

職 群	仕 事 内 容	受託 件数 (件)	契 約 金 額 (千円)	構 成 比 (%)	前期契 約金額 (千円)
技術群	経理事務、各種自動車運転、 教育指導、特殊技術等	12	254	0.2	567
技能群	襖障子張り、剪定、縫製作業、 金属加工、木工製品加工等	528	20,808	14.0	20,247
事務整理群	在庫調査、整理事務、宛名・ 賞状書き、その他一般事務等	14	780	0.5	427
管理群	施設・会館・公園等の管理、 受付	264	34,547	23.3	43,875
折衝外交群	店番、集金、パンフレット等 の配布、集配等	8	2,406	1.6	1,338
一般作業群	草刈・草取り・清掃・屋内外 軽作業、給食作業	2,163	81,482	54.9	78,921
サービス群	家事手伝い・食事の支度・買 物・留守番・家事サービス	262	8,242	5.5	8,674
合 計		3,251	148,519	100.0	154,051

## (3) 契約金額の年度別推移（請負・委任及び派遣事業の合計額）

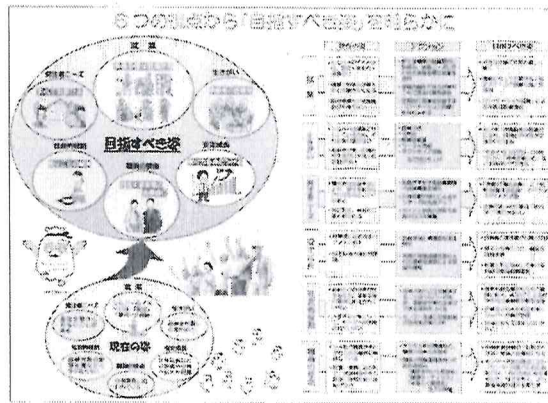
(単位:千円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
請負・委任	公共	64,187	66,293	71,065	71,199	77,733	66,666
	民間	71,203	72,588	65,741	77,776	76,318	81,854
		135,390	138,881	136,807	148,975	154,051	148,520
派遣		18,621	17,593	15,283	21,401	14,413	12,379
合計		154,011	156,475	152,090	170,376	168,464	160,899

## 4. 事業の実施状況

## (1) 第3次中期経営計画のスタート

6年後のあるべき姿を示した第3次中期経営計画が令和7年度にスタート。同計画は、「就業」「発注者ニーズ」「生きがいづくり」「社会的役割」「安定した成長」「職員の使命」の6つの視点から当センターとして目指すべき姿を明らかにし、現在の姿との比較の中で達成のためのアクションプランを策定したものの。



初年度にあたる今年度は、定時総会で会員への説明、関係機関への計画書の配布など周知へ務めた。また、達成へ向けて組織が一丸となって努力するため理事、職員の勉強会を精力的に開催した。

## (2) 新契約方法への移行と円滑な運営

令和6年11月に施行された「フリーランス法」による保護を会員が適正に受けられるようにするため、令和7年4月から「新契約方法」に移行した。

移行当初は「smile to smile」を使った会員業務仕様書の交付、受注者へ対する受任書の作成など慣れない作業で手間取ったが、繁忙期を迎える年度後半にはスムーズに作業が進められるようになり、徐々に定着してきた。また、定時総会での会員への説明や発注者へのきめ細やかな説明に努めた。

## (3) 総額見積りの取り組み

令和7年度から公共に対する見積りを総額見積りに変更した。民間と個人の発注者へ対しては、令和8年度から同様の変更を計画し、以下の取り組みを行った。

## (ア) 情報収集と先進シルバー人材センターの視察・研修

広島市シルバー人材センターをはじめとして、総額見積を行っている県内の拠点から情報収集を行うとともに、令和7年11月には三次市及び庄原市のセンターを訪問し、具体的な方法を学んだ。

## (イ) 理事会、正副理事長会議で方針を協議

## (ウ) 第1回職群・地区別会員説明会の開催

令和7年11月から令和8年1月にかけて、剪定班、草刈班、草取班、処分班の所属会員へ第1回会員説明会を開催（開催回数17回、出席会員63名）。第1回会員説明会ではその必

要性や概要を説明し、総額見積に対する会員の理解を進めるとともに今後の協力を要請した。

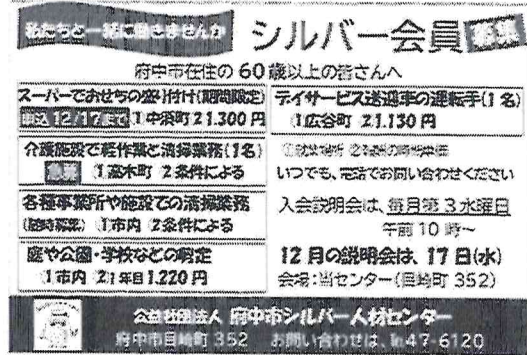
(エ) 第2回職群・地区別会員説明会の開催

令和8年3月に第2回説明会を開催し、会員に作成してもらう「現地確認・見積調査票」の記入の仕方を中心に具体的な進め方を説明した。(開催回数7回、出席会員50名)  
(詳細は、P.13 「(11)研修会、講習会、説明会の開催」の項へ掲載)

(4) 就業開拓と就業マッチング

朝刊に折り込まれるミニコミ紙「備後府中かわら版」の広告欄へ仕事の募集や新規受注案件の就業者募集を毎月1回掲載した。特に、就業者募集では仕事の内容、勤務地、報酬金額などの就業条件を明示したことにより反応が良く、就業マッチングにつながった。

また、就業開拓として市民病院へ訪問営業した結果、剪定業務を新規で受けることになったほか、受注には至っていないものの市役所へ事務系業務にかかるシルバー派遣の利用を働きかけた。



「備後府中かわら版」にて掲載された「シルバー会員募集」の広告。内容は、府中市在住の60歳以上の皆さんへ、スーパーでおせちの受け付け(期間限定) 1中谷町 21,300円、1広谷町 21,130円、介護施設で軽作業と清掃業務(1名) 1高木町 2条件による、各種事業所や施設での清掃業務(臨時募集) 1市内 2条件による、庭や公園・学校などの剪定 1市内 21名目 1,220円、12月の説明会は、17日(水) 会場:当センター(旧地町 352)。

(5) 入会説明会の定期開催など会員の拡大


入会説明会に参加しやすくするため、令和5年4月から随時開催に加え、毎月1回の定期開催を始めたが、周知不足により定着していなかった。そこで、令和7年9月から前述のミニコミ誌にも入会説明会の日程を載せるなどの広報活動に力を入れた結果、毎回1~2名の参加を得ることができた。

随時開催を合わせた月別に入会説明会参加者は以下のとおり。

入会説明会参加者数

(単位:人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	3	2	3	0	2	2	2	3	4	7	1	32



「備後府中かわら版」に掲載された「シルバー会員募集」の広告。内容は、入会説明会は、毎月第3水曜日 午前10時~、11月は、19日(水) 会場:当センター(旧地町 352)。

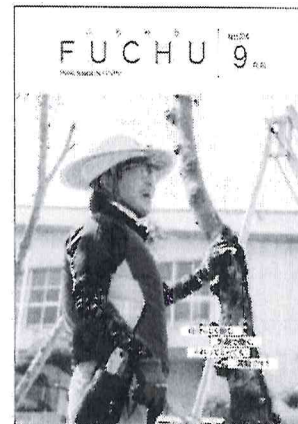
「備後府中かわら版」に掲載した広告

(6) 会報の発行などの広報活動

令和7年9月1日発行の府中市広報「FUCHU」へ当センターで活躍する会員にスポットを当てた特集が組まれた。表紙を含め5ページにわたり生き生きと働く会員の姿が紹介されたほか、会員の募集案内を載せていただいた。

また、新たな取り組みとして朝刊へ毎日入る「備後府中かわら版」へ令和7年9月から月1回の有料広告を始め、定例入会説明会などのPRに努めた。その他、新聞折込みで具体的な仕事の内容や待遇などの就業条件を明示した会員募集を行い、一定の効果があった。

具体的な実施内容は以下のとおり。



会員が紹介された府中市広報9月号の表紙

(ア) 会報の発行	令和7年8月と令和8年1月の年2回発行
(イ) 府中市広報へ特集記事	府中市の広報紙「FUCHU」の9月号へ当センターの特集が組まれた。
(ウ) 公民館等へのポスター掲示	公民館、市役所、安定所へポスターの掲示およびパンフの配布を依頼
(エ) ミニコミ紙への掲載	「かわら版」の今週の行事欄へ「入会説明会」を掲載
(オ) 有料広告の掲載	令和7年9月から「かわら版」へ有料広告を掲載
(カ) 新聞折込みによる会員募集	令和8年2月にチラシ折込みを実施

#### (7) デジタル化の推進

令和7年10月に事務所内のパソコンの入れ替えを行い、Windows11に統一した。これにより処理のスピードアップが図れたほか、受任書の作成、smile to smile を利用した会員業務仕様書の発行などの事務処理を円滑に進めることができ、令和7年度から取り組んだ新しい契約方法への移行もスムーズに行えた。

#### (8) 財政基盤の強化

令和7年度は、指定管理の大口契約の終了など契約金額の減少が見込まれ、厳しい財政運営が予測されたため、事務費の見直し、新規契約の獲得、さらには経費の削減などにより収益確保に努めた。また、最低賃金の引き上げに伴う配分金単価の見直し(一律30円の引き上げ)も収益アップに貢献し、令和6年度の赤字決算から黒字転換を図ることができた。

#### (9) 組織体制の充実

令和7年4月1日に施行された公益法人認定法の改正に従って、第33回定時総会において新たに外部監事が就任した。また、令和8年3月に役員を対象にハラスメント防止のための研修会を開催。一方、事務局においては、毎月1日に事務局長立会いの下、現金・預金の残高照合を行ったほか、朝礼や打ち合わせ会議で情報共有と事務局方針の徹底に努めた。

#### (10) 安全・適正就業の推進

##### (ア) 県連安全パトロールの受け入れ

令和7年10月10日、県連による安全パトロールが当センターを対象に実施された。当日は、剪定と草刈作業の現場を県連の委員2名が立入検査を行い、安全就業・適正就業の指導を受けた。

##### (イ) 安全・適正就業委員会の開催等

会員の就業中の事故防止と安全の向上を図るため、安全・適正就業パトロールをはじめ、次の活動を行った。

内 容	回数	開催日	参加人数
安全・適正就業委員会の開催	1回	令和7年4月30日	楸山委員長ほか10人
安全・適正就業パトロール	3回	令和7年7月	安全委員等 延9人
剪定・伐採班安全就業 ミーティング	14回	令和7年4月～8年2月	延210人

(ウ) 剪定会員に対する安全就業指導

県連安全パトロールの指導内容を受けて、指摘のあった安全帯の使用、脚立の転倒防止対策を徹底するため、啓発チラシを作成し剪定会員へ注意喚起を行った。

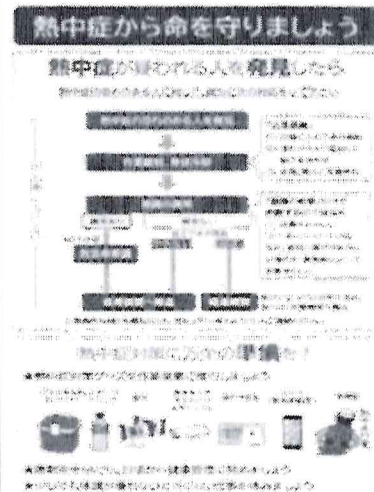
(エ) 熱中症対策のための現場巡回指導

暑さが年々厳しくなり熱中症のリスクが高まっているため、会員用に熱中症対策マニュアル(野外用及び屋内用)及び啓発チラシを作成し、会員への注意喚起を行った。

特に、熱中症が危惧される野外での就業会員を対象に、7月上旬、理事長と事務局長が各現場に出向き、会員一人ひとりへ直接、啓発チラシとスポーツドリンク手渡し、注意喚起と協力要請を行った。



剪定用安全対策チラシ



熱中症対策啓発チラシ

(オ) 公共施設の受付会員へ対する受付対応の指導

市民と直接接する公共施設の受付を担当する会員へ対し、「公共施設 受付の心得」を作成し、令和7年7月に7か所の現場へ配置するとともに、事務局長が出向いて説明指導を行った。

(カ) 「令和7年度安全・適正就業標語」の表彰

令和7年度安全・適正就業標語の募集を行い、43点の応募の中から次の標語が選ばれ、次の方々表彰された。

最優秀賞 「いつもと同じ作業でも 手元・足元 まず確認」川上 喜市さん

優秀賞 「集中し、無理せず、こまめに小休止」 高橋 祥三さん

ヒヤリハット賞「ヒヤッとしたら 手を止めて 目指そう ケガ人ゼロ作業」

大森 利益さん

(キ) 安全用具類購入費助成制度の利用

屋外における作業の安全と快適な就業のため、一定の要件の下、スパイク足袋や空調服などの安全用具の購入に要した費用の1/2を助成。

令和7年度の利用状況は次のとおり。

利用人数	利用件数	助成金額
16人	21件	145,841円

(ク) 事故等の発生状況

種類	発生日	事故の概要	今後の安全対策
物損事故	令和7年 5月15日	空き家の剪定作業中、チェーンソーを使って切り落とした枝が当家の窓ガラスに当たり、ガラスを割った。	注意を払って作業にあたってはいるものの、このような事故が起きた。今後は周囲の状況を1人の判断ではなく班長と一緒に安全確認をするよう指導。
人身事故	6月20日	剪定作業で切り落とした枝を電動バサミで短く刻んでいたところ、誤って自分の左手中指の第1関節部分を切った。	電動バサミは強力で指を切断する危険な道具だとの認識を持ったうえで、ハサミを持たない方の手を添えないよう、剪定会員全員に注意喚起した。
物損事故	7月7日	空き地の草刈り作業において小石を飛ばし、隣地に駐車していた車両の後部窓ガラスを割った。	草刈り作業においては、刈り込みすぎないようにし、小石が飛ばないように細心の注意を払って作業をするよう注意した。
物損事故	8月4日	草刈り作業で小石が飛び、他の会員が乗ってきた車両に当たり窓ガラスを破損した。	8月に発行した当センターの広報紙において、4月以降発生した全ての事故の概要を掲載し、注意喚起した。
物損事故	8月9日	市より委託管理を受けている市立体育館の玄関ガラスが割れていた。前日に行った草刈り作業で小石が飛び破損したものと考えられる。	草刈り作業においては、刈り込みすぎないようにし、小石が飛ばないように作業をするよう再度注意した。
人身事故	8月27日	草刈り作業途中、アシナガバチに腿の辺りと左手首を十数か所刺された。	茂みがありハチの巣が見えなかった。夏場は現場の状況をよく確認し、ハチの巣に気を付けるよう指導。

※令和7年度に発行した「シルバー会報」第53号及び第54号で「安全就業のお願い」を掲載し、特に第54号では草刈機の飛散事故について注意喚起を行った。  
また、現場ミーティングで注意喚起に取組んだ。

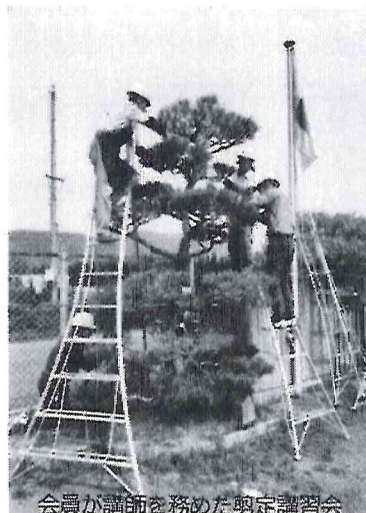
(11) 研修会・講習会・説明会の開催

令和7年4月に剪定会員2名が講師となり、剪定経験1年未満の会員5名を対象に松の1日剪定講習を実施した。少人数の参加で顔見知りの先輩会員から手ほどきを受ける実践的な研修となり、初心者の会員がこれからの作業を進めるうえで大いに役立つ研修となった。

また、広島県シルバー人材センター連合会主催の「清掃研修」を当センターで開催いただいた。当日は9名が参加し、サニクリーンから派遣され講師からプロの掃除の仕方を楽しく学んだ。

さらに、総額見積の実施へ向けた会員説明会を令和7年11月から令和8年3月にかけて13回開催した。

なお、詳細は以下のとおり。



講 座	開催日	場 所	参加人数
令和7年度剪定フォローアップ講習会	令和7年4月25日	府中市城山浄水所	5名
県連主催「清掃教室」	令和7年9月11日	府中市シルバー人材センター	9名
第1回総額見積説明会 対象:草取り 永宗班 :草取り 有地班 :草刈班 :上下地区(墓地担当) :剪定班 :処分班 :上下地区	令和7年11月18日 12月4日 12月3日～16日 12月17日 令和8年1月7日 1月8日 1月26日	当センター 当センター 当センター 上下町民会館 当センター 当センター 上下町民会館	4名 5名 11名 5名 11名 3名 24名
総額見積会員検討会議	3月3日	当センター	6名
第2回総額見積説明会 対象:草刈班 :上下地区 :処分班 :剪定班 :府中公園 :草取り 有地班	3月13日 3月13日 3月16日 3月19日 3月19日 3月30日	当センター 上下町民会館 当センター 当センター 当センター 当センター	11名 14名 2名 12名 1名 4名

## (12) 会議の開催及び会議の出席

## 【定時総会】

種 類	開催日	議事内容等	出席者
第33回 定時総会	令和7年 6月26日	報告・令和6年度補正予算及び流用 ・令和6年度事業報告 ・令和7年度事業計画 ・令和7年度収支予算、資金調達、 及び設備投資の見込み ・第3次中期経営計画 決議・令和6年度決算 ・任期満了に伴う理事及び幹事の選任 ・理事長に対する権限委任	255人

## 【理事会】

種 類	開催日	議事内容等	出席者
令和7年度 第1回理事会	令和7年 5月23日	報告・正会員の入会 ・令和6年度予算の流用 議決・令和7年度予算の補正 ・令和6年度事業報告の承認 ・令和6年度決算の承認 ・会員表彰者の決定 ・第33回定時総会の提出議案 ・第3次中期経営計画の決定 ・理事長に対する権限委任	14名
第2回理事会	6月26日	決議・理事長、副理事長、常務理事の選定	15名
第3回理事会	12月2日	報告・正会員の入会 ・令和7年度上半期実績 決議・令和7年度補正予算 ・職員就業規則の改正 ・会員業務委託料の見積目安 ・役員賠償責任保険の契約 ・理事長に対する権限委任	16名
第4回理事会	令和8年 3月24日	報告・正会員の入会 ・令和7年度決算見込み 決議・令和7年度補正予算 ・令和8年度事業計画 ・令和8年度収支予算 ・第34回定時総会の開催 ・特定費用準備資金及び資産取得資金の 取扱規程の改正 ・理事長に対する権限委任	15名

【正副理事長会議】

令和7年4月から令和8年3月の間、11回開催し、理事会への提案内容や事業運営について協議した。	正副理事長、事務局長出席
---	--------------

【視察受入】

受入先	受入日	内容	来訪者
東広島市シルバー人材センター	令和7年7月16日	新契約への移行	3名
三次市シルバー人材センター	令和7年11月17日	女性会員の活動	1名
神石高原町シルバー人材センター	令和8年2月25日	新契約への移行	2名

【その他の会議等】

種 類	開催日	出席者
役員選考委員会	令和7年4月23日	選考委員 6名
草刈り班打合会議	令和7年4月30日	会 員 10名
監査会	令和7年5月8日	監 事 2名
TAM 担当会員打合会議	令和7年5月12日	担当会員等 6名

【会議・研修会等への出席】

と き	と ころ	内 容	出席者
令和7年 6月20日	広島市	県連総会	安原理事長
7月22日	福山市	県連主催安全就業担当者研修会	寺岡主任
10月14日	府中市	府中市長へシルバー活用について陳情	安原理事長外1名
10月27日 ～28日	広島市	中国ブロック役職員研修会	安原理事長外1名
10月30日	福山市	安全運転管理者講習	和田事務局長
11月14日	広島市	県連主催適正就業担当者会議で新契約への移行について事例発表	和田事務局長
11月20日	府中市	府中市長、議長へ補助金の陳情	安原理事長外3名
11月26日	尾道市	備後地区シルバー連絡協議会	安原理事長外1名
11月28日	三次市 庄原市	三次市及び庄原市シルバー人材センターを訪問し、総額見積について視察	和田事務局長外2名
12月18日	三原市	備後地区シルバー人材センター事務局長会議	和田事務局長
12月19日	広島市	広島県内理事長会議・研修会	安原理事長
令和7年 1月6日	府中市	商工会議所新年互例会へ出席	安原理事長外1名
1月28日	広島市	県連実務担当者研修会	寺岡主任
2月20日	府中市	府中市共同募金審査会	和田事務局長
2月25日	広島市	第2回県連事務局長会議	和田事務局長

(13) その他の活動

(ア) 「シルバーの日」のボランティア活動

全国のシルバー人材センターが地域貢献とシルバー活動の普及を目的に実施する「シルバーの日」の10月18日(土)に合わせて、府中地区と上下地区で清掃活動を行った。府中地区からは30名の会員、スタッフが参加し、府中公園の剪定、草取り、清掃などに汗を流した。上下地区では18名の参加し、上下駅、北市民病院周辺の剪定、清掃活動を行った。



府中地区



上下地区

(イ) 表彰

令和7年6月26日に開催した第33回定時総会の席上で次の27人の方々が表彰を受けられた。

【役員表彰】(敬称略)

岡田 桂三 前原 裕吉

【在籍10年表彰】

山中イクコ 野田 利夫 高橋 純子 亀石 政義 中井 義夫  
紙谷みどり 小川 則義 永戸 英樹 捻金 正広

【在籍15年表彰】

下江 智 加計 弘子 熱田 健二  
栗田士夫明 鈴木 建夫 森川 雄造  
上中 孝昭 二井上幸枝 栗根 宏  
竹下 光子 藤原 正夫 橋高 直樹  
原田 京子

【在籍20年表彰】

柳田 照子 佐古田 潔

【理事長特別表彰】

大迫 敏江



表彰を受ける会員

(ウ) 会員互助会の活動

【会員新年会】

日頃、交流の少ない会員に参加をすすめ、会員新年会を開催した。

と き 令和8年1月26日(火) 午後1時

ところ 当センター2階会議室

参加者 33名(男性会員 21名、女性会員 12名)



【会員親睦旅行】

日帰りバスツアーを次のとおり開催した。

日 程 令和8年3月7日(土)

目的地 安芸の宮島

参加者 36名(男性会員 18名、女性会員 18名)

